

わかる!  
使える!

# 新聞活用シート



北海道新聞のキャラクター  
ぶんちゃん

## 新聞の1面を見てみよう

1面は、大事なニュースがのっています。どんなことがのっているかを見てみよう。

写真・図・表

写真説明

面

新聞のページは、「面」とよばれています。社会面や経済面、スポーツ面など、面によって内容がちがっています。

見出し

記事の内容を10字くらいにまとめたもの。トップ記事の見出しは紙面の中でいちばん大きく入れて、目立たせます。

紙齢

「北海道新聞」が創刊されてからの通算発行号数。

新聞名・発行日

目次

2020年(令和2年)4月7日(火曜日) 北海道新聞 第27789号(日刊)

### 緊急事態さよう宣言

#### 北海道は対象外

#### 7都府県来月6日まで 首相「都市封鎖しない」

#### ウポボイ開業 来月29日に延期

#### 経済対策108兆円規模 現金給付に6兆円

#### 新入生 マスク姿で入学式

緊急事態宣言の主な流れ

- 1 緊急事態宣言(首相)が要件に該当するかが閣議委員会で判断
- 2 閣議委員会で判断するかどうかを判断
- 3 首相が閣議委員会の意見を踏まえ総合的に判断
- 4 首相が閣議と対象区域を示して宣言、国会に報告
- 5 閣議で閣議通知が具体的な措置(外出自粛要請など)を実施

5分でわかる 新型コロナ関連ニュース

生活、経済 増す制約

緊急事態宣言によって、住民や企業の活動はより制約を受ける。日常生活への影響は、

世論に押され決断

個人消費7兆円消失も

道産ナマコ輸出急減、価格下落

海外メディア、実効性を疑問視

東証続伸756円高

道内企業、自業ムード拡大懸念

スポーツ界にさらなる逆風

コンサ選手、報酬一部返納申し出

東京、大阪 市民「仕方ない」

物流や観光、憂う道民

安平 障害者が「成長する農園」

発信 胆振「とまむら」 障害者のある人たちが味噌や漬物で「成長」を遂げる現場を巡る。

ニトリ33期連続で最高益

ニトリホールディングスが発表した2020年2月期連結決算は、営業利益が前期比6.69%増の1074億7800万円と33期連続で過去最高を更新した。

豊かに次々マシンの実着

宗谷管内豊富町の海岸に数千㎡離れた南方からヤシの実が相次ぎ漂着し、町民を驚かせている。

道新先生 月火基本業平日

高校生活開始 心構えは ぐんぐん 17

注目 緊急事態宣言へ「農業基本計画7ウポボイ」知っている、道民7割

札幌の学校で希少コウモリ繁殖

学士院賞に吉澤氏ら9人

くらり 動物とふれあいたい意欲育む

地域の話題

おくやみ 21 くらし 12,13

健康 8 読書・育児 21

経済 10,11 小説 5

聴覚 9,10,11,18 TV・ラジオ 22,28

スポーツ 18,19 海外の天気 26

読者センター 011-210-5888(平日9時～17時)

ご購読申し込み 0120-464-104

コラム

世の中のできごとや季節の話題について書かれた文章です。

本文

できごとのくわしい内容。解説が加わることもあります。

リード文

記事の内容を短くまとめたものです。長い記事の場合に、本文の前に付けられます。

# 新聞記事のとくちょうを知ろう

実際の記事を見ると読み方と書き方がわかるよ。

## ポイント①

### 大事なことから書いてある

新聞記事は、いちばん重要な事が見出しで先にしめし、リード文から本文へと後ろに行くほど細かく詳しい内容になっていきます。

まずは見出しでニュースを知り、リード文で内容をつかみます。本文を読んでいくうちに、大事な内容をくわしく知ることができます。



## ポイント②

### 5W1Hで書かれている

新聞記事には、取り上げるできごとについて次のことが書かれています。

- いつ (When)
- どこで (Where)
- だれが (Who)
- 何を (What)
- なぜ (Why)
- どのように (How)



本文

旭川中央署の協力を得て、同校交通安全常任委員の生徒や教諭、市職員ら約20人が集まった。生徒らは「交通安全」と書かれたのぼりを手に、通行車両や自転車で登校する高校生に向け、安全運転を訴えた。3年の佐藤凜委員長(17)は「旗は目立つので交通事故

リード文

旭川北高と旭川市は16日、ドライバーや自転車利用者へ安全運転を訴える「旗の波運動」を同校前の国道沿いで行った。

見出し

## 交通安全願い旗の波

### 旭川北高生ら国道で訴え

写真説明

旭川北高生らが交通安全を呼びかけた「旗の波運動」

旭川中央署の協力を得て、同校交通安全常任委員の生徒や教諭、市職員ら約20人が集まった。生徒らは「交通安全」と書かれたのぼりを手に、通行車両や自転車で登校する高校生に向け、安全運転を訴えた。3年の佐藤凜委員長(17)は「旗は目立つので交通事故を減らせそう。自分が自転車に乗るときも気をつけた」と話した。

同署管内の今年の交通事故発生件数は、14日現在で123件(前年同期比16件減)。このうち人対車両は13件で、同2件増えた。同署交通第一課の内藤公俊企画係長は「(新型コロナウイルス)画係長は「(新型コロナウイルス)画係長は「(新型コロナウイルス)画係長は」

イルスに伴う学校の休校が終わり、自転車通学が増えている。朝夕は自転車の事故が多いので気をつけて」と呼びかけている。

同署は毎年、春の全国交通安全運動に合わせて街頭啓発を実施しているが、今年には新型コロナウイルス感染症拡大を受け中止していた。



2020年6月18日付 北海道新聞夕刊より

いろいろな記事を読んで  
5W1Hを探してみよう